

令和 8 年度事業計画

1 基本方針

人口減少、少子高齢化が加速し、高齢者のより一層の活躍が期待される中で、シルバー人材センターは、人生 100 年時代を見据え、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいや居場所づくりとして重要な役割を担っており、地域の特色や実情を踏まえた上、より積極的な取組みを強化していくことが求められています。

全国のシルバー人材センターでは、安定的な事業運営のため、継続的な会員数の拡大に取り組むことが喫緊の課題となっています。当シルバー人材センターでは、平均年齢が 75 歳を超えており会員の高齢化は今後も一層進むことが見込まれています。会員は組織の安定運営の根幹をなすものであり、さらなる会員増強への取り組みは当センターが地域社会において、その役割を果たしていくため最も重要な課題となっています。

高齢者が生涯現役で社会参加することが求められていることを背景に、一人でも多くの会員が就業できるよう、引き続き新規就業開拓に努めるとともに、複数就業の実施や、会員の創意工夫による独自事業を実施するなど様々な手法を駆使して幅広い仕事の確保に努めてまいります。

また、会員の高齢化による事故発生を抑制するため、安全就業については、傷害事故や損害賠償事故へのリスクが増加することから、高所作業による転落事故防止対策、刈り払い機による飛散防止対策、交通事故防止対策、夏場の屋外就業対策など、安全委員会を中心に安全就業の徹底を図ってまいります。

令和 8 年度も、様々な課題や社会情勢の変化に対応するため、第 2 次中長期計画（令和 5 年度から令和 9 年度）に掲げた、(1)会員の増強、(2)就業機会の拡大、(3)会員の資質向上と技術継承、(4)安全・適正就業の徹底、(5)経営基盤の強化の 5 つの重点課題をはじめ、目標達成に向けた各種事業を着実に実施し、基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、会員と役職員が協力して各種事業を進めシルバー事業のさらなる発展・拡充を目指してまいります。

2 事業計画

(1)会員の増強

シルバー人材センターの認知度向上に向けた新聞折り込みチラシ等による PR 活動や会員による口コミ等、あらゆる機会を通じて当センターを市民にアピールし、会員の確保に取り組みます。

特に本市においては、女性会員の割合が低いため、女性が働きやすい就業場所を開拓するとともに、引き続き会員相互の親睦・交流の場を定期的に設けることで、女性会員の増強を目指します。

取組事項	○市広報、チラシ、ホームページ等を活用した普及啓発活動の実施 ○入会説明会の開催や入会促進キャンペーンの実施 ○会員相互の親睦・交流を図るための各種事業の開催など
------	---



目標値	年度末会員数	540人
	上記のうち女性会員数	145人

(2)就業機会の拡大

関係機関と連携し、新たな就業機会の創出に努めるほか、植木剪定や除草作業などの需要が見込める職種については、就業体制の強化・充実を図ることで安定した事業収入の確保に取り組みます。

また、複数就業や独自事業の実施などにより、未就業会員や新入会員への公平な仕事の提供に努めるとともに、ホームページや Smile to Smile 等、様々な媒体を活用し、積極的な PR 活動を図り就業情報、受注拡大に努めます。

取組事項	○企業訪問やチラシ等を活用した営業活動の実施 ○需要の見込める職種（植木剪定や除草作業等）の拡大 ○複数就業等による就業機会の確保など
------	---



目標値	契約金額（請負＋派遣）	2億5,500万円
	就業延人数（請負＋派遣）	49,000人

(3)会員の資質向上と技術継承

多様化する地域の顧客ニーズに迅速かつ柔軟に対応し、顧客の満足度を高めるためには会員の資質向上が不可欠となります。そのため、あらゆる機会を通してシルバーの基本理念「自主・自立、共働・共助」を周知します。

会員の平均年齢は年々上昇しているため、技能作業への就業を希望する会員に対しては、就業に必要な知識や技術の習得を目的とした講習会を適宜開催し、後継者の育成に取り組みます。

また、リピート率の高い職種については、次年度以降の業務を円滑に行うため、作業履歴や位置図等のデータ化（見える化）を進めるとともに、技術継承や業務の引継ぎを目的とした除草・植木作業における班体制を導入するなど、長期的な視点で業務の効率化を図っていきます。

取組事項	○技能作業を中心とした講習会の開催 ○派遣会員や新入会員を対象とした教育研修の実施 ○作業実績のデータ化や班体制の導入による業務の効率化など
------	--



目標値	技能講習会や教育訓練の開催	年5回以上
	除草・植木作業における班体制の導入	5班以上

(4)安全・適正就業の徹底

「安全・安心なシルバー事業」の確立を図ることは、シルバー事業遂行の根幹をなすものであり、組織を挙げて安全対策をより一層推進し、就業中における物損事故、傷害事故の撲滅に努めるため、「安全就業ニュース」などを活用し、安全意識の徹底と高揚を図るための取り組みを推進し事故防止に努めます。

また、フレイル（虚弱）予防事業では、フレイルサポーター会員の更なる育成と身体機能の測定会を定期的に開催し、安全就業に対する意識づけを進めています。

取組事項	○就業時における事故防止対策の実施（就業パトロール、熱中症対策） ○安全及び適正就業の周知徹底 ○フレイルサポーターの養成や測定会の実施など
------	--



目標値	就業中の事故件数の削減	前年度以下
	フレイル測定受講者（測定シート発行者）	10人以上

(5)経営基盤の強化

公益社団法人として、関係法令を遵守し、財政面において収支相償を遵守し経費削減を図り、長期的展望を持って安定した財政状況が保たれるように努めるとともに、物価高騰に対応すべく各種経費の精査、見直しを継続して実施するなど、財政基盤の強化を計画的に進めていきます。

組織体制においては、正規職員2名が退職したことにより、次世代を担う正規職員の育成を早期に進めるとともに、新しい事務局体制で新たなルールに対応すべく事務分担と体制の見直しを行い、人事評価制度等を活用した職員の能力向上と組織の活性化を図るなど、事務局体制の強化に努めてまいります。

また、スマートフォンを活用した会員専用サイト「Smile to Smile」を通じ就業情報を確認できる環境整備を進めてまいります。

取組事項	○未収金の回収強化	
	○人事評価制度による人材育成及び組織の活性化	
	○スマートフォンを活用したデジタル化の推進	



目標値	未収金回収率（6か月以内）	95%以上
	会員専用サイト「Smile to Smile」の登録率	50%以上